

那賀川の取水制限について

那賀川水系長安口ダムの上流において、4月の降水量は、79ミリメートルと月間平年値に比べて約32パーセントとなっており、5月に入っても、133ミリメートル(23日午前0時まで)と少なく、月間平年値290ミリメートルと比較して約46パーセントとなっております。

本日(23日)午前0時現在の長安口ダムと小見野々ダムを合わせた貯水量は、約1,573万立方メートルで有効容量の約37パーセントとなっております。

今後降雨がない状態が続いた場合、6月早々にはダムの貯水量が無くなることが予想されます。

この事態に対処するため、23日午前10時より関係行政部局は、利水者を交えて協議した結果、工業用水及び農業用水について、現在15パーセントの取水制限を実施していますが、更に強化し、30パーセントの取水制限を5月24日午前9時から実施することを決定しました。

このような状況でございますので、節水について皆様方のご協力をよろしく願います。

平成17年 5月23日(月)
国土交通省四国地方整備局
那賀川河川事務所

問合せ先	
国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	
副所長	横山 嘉夫 内線(204) 電話(0884)22-6461
河川課 河川企画室	
技術室長補佐	松 野 電話(088)621-2626